



CUnet 伝送端子台

# THT形 CUNタイプ

## 伝送機能付き 次世代インターフェース

- ・ 大幅な省配線・省施工に貢献
- ・ ノイズ対策(電力規格B-402準拠<H28年度版>)
- ・ マスターレスでも伝送可能なCUnet通信を採用



THT-P16A-CUN  
※16bit品

### 特長

#### CUnet通信

CUnet通信を採用することでマスター機器(PCやPLC)が不要になり、端子台だけの交換で通信機器が実装可能。

※マスター機器に接続することも可能です。

#### 耐ノイズ

電力規格B-402(H28年度版)のノイズ試験を満足しており、耐ノイズ性能、電圧変動、絶縁性能などの信頼性に優れています。

#### 電力仕様

制御入力電源がDC100V/110Vに対応。  
別電源や電圧を変換させる必要がありません。

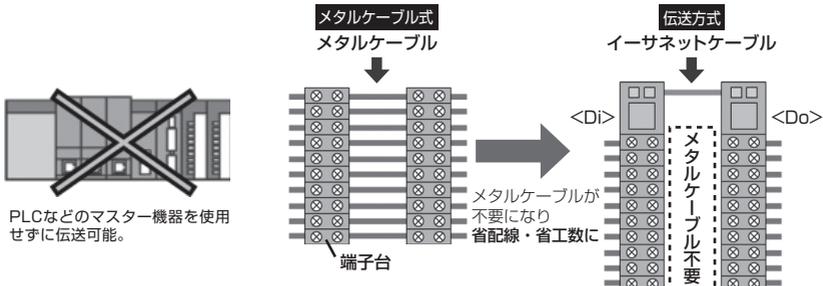
#### ねじ端子

標準のねじ端子台がベースとなっており、端子台内部にDI素子や、有接点リレーを搭載し、さらには伝送モジュールを内蔵した、入出力インターフェースユニットとなっております。

#### 交換 故障検出

通信モジュールの取換えが可能な構造となっております。また、故障検出機能を設けており、LEDでの表示やドライ接点で出力できます。

### 採用事例



## 仕様（定格・性能）

## ■使用条件

項目	内容
使用周囲温度	-20℃～+60℃
保存温度	-40℃～+80℃
相対湿度	30～80% (結露・氷結なきこと)

## ■通信仕様

項目	内容
通信方式	CUNet (マルチマスタ型 ブロードキャスト方式)
接続形態	マルチドロップ方式(RS-485)
通信ケーブル	カテゴリ5以上のシールドケーブル
最大接続数	64台
通信速度設定	3Mbps、6Mbps、12Mbps
通信距離	12Mbps : 100m 6Mbps : 200m 3Mbps : 300m

## ■性能

項目	内容
絶縁抵抗	電気回路一括対地間:10MΩ以上/電気回路相互間:5MΩ以上
商用周波耐電圧	電気回路一括対地間:AC2000V/1min / 電気回路相互:AC2000V/1min
雷インパルス耐電圧(1.2×50μs)	電気回路一括対地間:4.5kV/3回/電気回路相互間:3kV/3回
振動	振動数16.7Hz、複振幅0.4mm、加振時間600s
衝撃	各方向300m/s <sup>2</sup> 、各3回

## 形式構成

## THT - P16A - CUN

No.	項目	表示文字	表示内容
①	基本形式	THT	THT形端子台
		P16A	16点Di回路
②	回路構成	R16A	16点Do回路
		CUN	RS-485(CUNet)
③	通信方式	CUN	RS-485(CUNet)

## ■定格

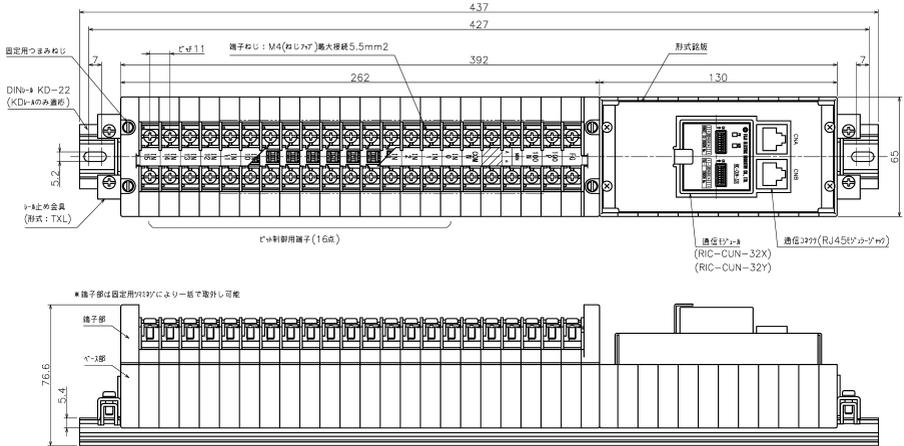
項目	内容	
定格電圧	DC100/110V	
電圧変動範囲	DC80～143V	
Di 入力仕様	入力電圧範囲	DC80～143V
	入力電流 (Ta=25℃)	1.7mA±20%(DC100/110V) 1.75mA±20%(DC125V)
	最低動作電圧	DC60～80V (DC60V以下不動作、DC80V以上完全動作)
Di 出力仕様	使用リレー	G6DN-1A
	定格負荷	AC250V 5A,DC30V 5A(抵抗負荷) AC250V 2A,DC30V 2A (誘導負荷cosφ=0.4,L/R=7ms)
	定格通電電流	5A
	動作時間	10ms以下 ※リレー仕様抜粋
	復帰時間	5ms以下 ※リレー仕様抜粋
故障 出力仕様	使用リレー	G6DN-1A
	定格負荷	AC250V 5A,DC30V 5A(抵抗負荷) AC250V 2A,DC30V 2A (誘導負荷cosφ=0.4,L/R=7ms)
	定格通電電流	5A
	動作時間	10ms以下 ※リレー仕様抜粋
	復帰時間	5ms以下 ※リレー仕様抜粋



CUnet 伝送端子台

# THT形 CUNタイプ

## 外形図

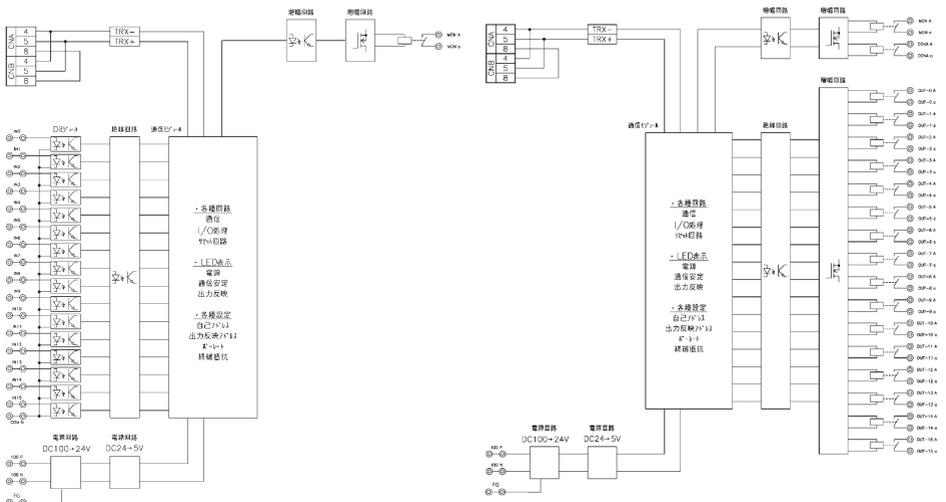


※[Di: THT-P16A-CUN]と[Do: THT-R16-CUN]の外形式は同じです。

## 回路構成

### THT-P16A-CUN

### THT-R16-CUN



※使用環境に合わせ、伝送経路にSPDを使用するなど、サージ対策を実施してください。